

各 位

会 社 名 山 加 電 業 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 煙 山 利 廣
 (JASDAQ・コド 1 7 8 9)
 問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 企 画 部 長
 役 職 ・ 氏 名 田 中 英 二
 電 話 番 号 0 3 - 5 2 8 6 - 7 2 2 1

平成 24 年 9 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 (連 結 ・ 個 別) 及 び
 通 期 (連 結 ・ 個 別) 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 24 年 9 月 期 (平成 23 年 10 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日) の第 2 四半期累計期間 (連結・個別) 及び通期 (連結・個別) の業績予想について、平成 23 年 11 月 10 日付当社「平成 23 年 9 月 期 決算短信 [日本基準] (連結)」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 9 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 業 績 予 想 の 修 正 (平 成 23 年 10 月 1 日～平 成 24 年 3 月 31 日)

(1) 業績予想の修正

① 連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	2,306	40	46	41	6.44
今回修正予想 (B)	1,561	90	104	77	12.16
増減額 (B-A)	△745	50	58	36	—
増減率 (%)	△32.3	125.0	126.1	87.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 9 月 期 第 2 四 半 期)	2,410	350	374	317	46.79

② 個別業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	2,267	38	39	35	5.50
今回修正予想 (B)	1,452	81	98	77	12.11
増減額 (B-A)	△815	43	59	42	—
増減率 (%)	△36.0	113.2	151.3	120.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 9 月 期 第 2 四 半 期)	2,375	347	351	294	46.23

(2)修正の理由について

①個別業績

当第2四半期累計期間における売上高は、電力事業部門においては、顧客が復興事業について発電設備修繕を流通設備以上に優先せざるを得ない状況にあること、内線事業部門においては、民間設備投資の減少影響を強く受けたこと、モバイル事業部門においては、新たな周波数市場への設備投資が起きる前段階で、投資が一時滞留したことを受け、前回発表より8億1千5百万円減少し、14億5千2百万円となる見込みです。

営業利益につきましては、全社での経費削減策が功を成し、前回発表を上回り、8千1百万円、経常利益は9千8百万円、四半期純利益は7千7百万円となる見込みです。

②連結業績

連結業績予想につきましては、個別業績同様の理由から、売上高は7億4千5百万円減少し15億6千1百万円、営業利益は前回発表予想を上回る9千万円、経常利益は1億4百万円、四半期純利益は7千7百万円となる見込みです。

2. 平成24年9月期通期業績予想の修正（平成23年10月1日～平成24年9月30日）

(1)業績予想の修正

①連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	4,475	51	59	55	8.64
今回修正予想 (B)	3,792	33	50	28	4.40
増減額 (B-A)	△683	△18	△9	△27	—
増減率 (%)	△15.3	△35.3	△15.3	△49.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年9月期通期)	3,704	168	206	118	18.60

②個別業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	4,397	48	50	48	7.54
今回修正予想 (B)	3,268	1	18	15	2.36
増減額 (B-A)	△1,129	△47	△32	△33	—
増減率 (%)	△25.7	△97.9	△64.0	△68.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年9月期通期)	3,635	166	171	84	13.31

(2)修正理由

①個別業績

通期における売上高につきましては、電力事業部門においては、流通設備案件の発注遅れによる完工量の見直しを行ったこと、内線事業部門においては、手持工事の減少から完工量の伸び悩みが見られる中での、民間投資案件の受注取込となること、モバイル事業部門においては、今後受注環境が整うものの、上期末達分を挽回するに至らないことから、前回予想を11億2千9百万円下回り、32億6千8百万円となる見込みです。

利益面につきましても、電力事業部門は経費削減策が功を成し当初目標を確保いたしますが、内線事業部門は売上高の伸び悩みから、定額発生する間接原価割合増加から利益を圧迫すること、モバイル事業部門においては、上期末達の売上高が下期で挽回しきれないことから、前回予想下回る見込みです。今後、全社で販売管理費の削減に取り組めますが、営業利益は4千7百万円減少して1百万円、経常利益は3千2百万円減少して1千8百万円、当期純利益は3千3百万円減少して1千5百万円を見込んでおります。

②連結業績

連結業績予想につきましては、平成24年2月28日に株式会社東京管理の株式を取得し子会社化（適時開示平成24年2月24日）いたしました。その売上高4億4千9百万円、営業利益2千8百万円（いずれも3月から9月までの7ヶ月分）とプラス要因として貢献するものの、個別業績の修正理由の影響が大きいことから、前回予想を下回る見込みです。

売上高は6億8千3百万円減少して37億9千2百万円、営業利益は1千8百万円減少して3千3百万円、経常利益は9百万円減少して5千万円、当期純利益は2千7百万円減少して2千8百万円を見込んでおります。

3. 配当について

本業績予想の修正に伴う配当予想の修正はありません。

以 上

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的と判断する一定の条件に基づき作成したものであり、リスクや不確定要素等の要因が含まれております。実際の業績は、今後、様々な要因によりこれら業績予想とは異なる結果となる可能性があります。